

# 平成24年度 地域精神保健福祉専門技術研修会 (アルコール問題早期介入法研修会) 実施要領

## 1 目的

わが国のアルコール問題の現状として、2003年の調査によると、アルコール依存症者の推計は80万人、多量飲酒者(1日6ドリンク;日本酒換算3合以上)は推計860万人にのぼると言われている。また、近年の調査によると、うつ病で治療を受けている男性のうち27%(2012年)、自殺既遂者のうち21%(2009年)が、アルコール関連問題を呈していると報告されていることから、うつ病や自殺等わが国が現在直面している重点課題にはアルコールが深く関連している。しかしながら、入院治療を受けているアルコール依存症者は約2万人と言われており、多量飲酒者の多くが適切な治療的介入を受けていないのが現状である。

そのような中、多量飲酒者への治療的早期介入方法として、アルコール医療の専門家でなくても実施でき、一定の効果を挙げている「HAPPY(Hizen Alcoholism Prevention Program by Yuzuriha)プログラム」を実践してこられた講師を招き、多量飲酒者と関わる機会のある関係者が適切な働きかけができるよう、このHAPPYプログラムを習得するための研修会を開催する。

## 2 内容等

日時:平成24年12月14日(金) 13時00分~17時00分

内容:講義、ロールプレイ

講師:独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター  
精神科医 武藤 岳夫 先生

会場:熊本県精神保健福祉センター 会議・研修室

住所:熊本市東区月出3丁目1-120 電話:096-386-1255

参加費:3,000円(プログラム教材費)※当日領収書を発行

3 対象 医療、福祉、教育、司法関係者、県・市町村関係者。

4 定員 30名程度

## 5 申し込み

- 1) 10月17日の研修会時に募集案内。希望者は別紙申し込み用紙にて申し込む。
- 2) 別紙申し込み用紙により、FAXまたはメールにて11月22日(木)までに担当(増永、村崎)まで申し込む。

6 主催 熊本県精神保健福祉センター

## 7 その他

定員を超える申し込みがあった場合は、人数を調整させていただくか、お断りする場合がありますので、予めご了承下さい。なお、お断りする場合は、11月30日(金)までに連絡いたします。

FAX 096-386-1256

熊本県精神保健福祉センター 増永 宛 ※送信票不要

平成24年度 地域精神保健福祉専門技術研修会  
(アルコール問題早期介入法研修会)  
参加申込書

平成24年 月 日

所属名 [ ]

電話 [ ]

氏 名	職 種	10月17日(水) 研修会 ※どちらかを○で 囲んでください
		1. 参加した 2. 参加していない
		1. 参加した 2. 参加していない

★ 11月22日(木)までにお申し込みください。★

★ 参加希望者が定員を超えた場合は、お断りさせていただくことがありますのでご了承ください。

なお、お断りのご連絡は11月30日(金)までにいたします。★

【お問い合わせ先】

熊本県精神保健福祉センター 担当：増永、村崎  
TEL：096-386-1255 FAX：096-386-1256  
メール：[masunaga-k-dh@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:masunaga-k-dh@pref.kumamoto.lg.jp)